

一般財団法人 河合隼雄財団 2013年度 事業計画の概略

【事業の概要】

河合隼雄の知見を受け継ぎ、それが学術・文化・芸術の発展に寄与し、現代社会を生きる人々のこころを豊かにし、日本文化の発展に寄与する事を目的として、河合隼雄物語賞・河合隼雄学芸賞をはじめとする事業活動を行っている。

<贈賞事業>

河合隼雄物語賞・河合隼雄学芸賞 創設記念イベントの運営

河合隼雄物語賞・河合隼雄学芸賞創設記念の村上春樹氏の公開インタビューを、2013年5月6日に京都大学にて開催する。財団および贈賞事業についての告知機会とするとともに、「物語」というコンセプトの理解の深化を狙う。

河合隼雄物語賞・河合隼雄学芸賞 選考会と授賞式の企画・運営

第一回河合隼雄物語賞・河合隼雄学芸賞について、2013年5月20日に選考会を開催し受賞作を決定し2013年7月5日に授賞式を開催するという計画に基づき、選考会および授賞式の企画・運営を進め、選考と顕彰を行う。また2014年の第二回に向けて、候補作の絞り込み作業を財団内で進めていく。

河合隼雄物語賞・河合隼雄学芸賞 受賞者による講演会等の企画・運営

第一回河合隼雄物語賞・河合隼雄学芸賞の受賞者による講演会・ミニシンポジウム等を企画し、2013年10月～12月頃をめどに実施する。

<助成事業>

出版・翻訳支援

河合隼雄の「エラノス講演集” Dreams, myths and fairy tales in Japan”を日本語に翻訳して出版するための支援を昨期に引き続き行う。また『村上春樹、河合隼雄に会いに行く』の英訳出版にあたり、村上春樹氏との交渉を昨期に引き続き進めるとともに、必要なサンプル英訳作成やプロモーションのための支援を行う。

<知的財産管理>

河合隼雄の著作権管理

河合隼雄の著作権について、昨期に引き続き、著作権者河合嘉代子の委託により管理を行う。

河合隼雄作品の整理

河合隼雄の作品を、公刊・発表に向けて収集・整理し、リストの作成、カテゴリ分類などを行い、アーカイブ化する作業を、昨期に引き続き、進める。

財団ホームページの拡充

昨期に作成した財団のホームページの形式や内容を見直し、内容の充実を図り、さらに発進力を高めていく。

<その他>

財団事務局体制の変更

上記の事業を行うために、財団事務局の細かな事務を外部に業務委託することとし、財団側は事務局長を置いてその統括をするという形に体制変更する。

以上。